



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 Oak キャピタル株式会社

上場取引所 東

コード番号 3113

URL <http://www.oakcapital.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 竹井博康

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理財務部長 (氏名) 秋田勉

TEL 03-5412-7474

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,983	234.1	691	—	683	—	672	—
25年3月期第3四半期	1,192	81.6	△661	—	△668	—	△672	—

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 1,020百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △418百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	16.09	15.75
25年3月期第3四半期	△29.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	4,569	4,329	94.7	93.33
25年3月期	1,785	1,269	70.8	52.20

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 4,327百万円 25年3月期 1,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

当社の事業特性上、株式市場の変動要因による影響が極めて大きく、合理的な業績予想の算定が困難であることから、業績予想の開示は行わず、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な予想が可能となりました段階で速やかに開示を行う予定であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	46,398,620 株	25年3月期	24,242,244 株
26年3月期3Q	24,613 株	25年3月期	21,598 株
26年3月期3Q	41,809,606 株	25年3月期3Q	22,625,447 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

特記すべき事項はありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策に対する期待感から、円安・株高の方向へ推移したことを背景に、企業業績の改善や個人消費が増加するなど緩やかな回復基調が見られました。また、日経平均は16,000円台を回復し、上昇の勢いを増してまいりました。

当社ではこのような事業環境のもと、当期の投資方針に基づき、資金調達支援や経営サポート、独自のネットワークを活かした事業の創出など、企業価値の向上を目指す企業に対し、積極的な成長支援を実施してまいりました。

(投資実行等に係る活動内容)

当第3四半期におきましては、投資先企業の成長支援を重点に実施し、成果を上げることが出来ました。また、新規投資では2社の精密機械メーカーに投資を実行いたしました。

当社は日本企業が持つ高度な技術力や長年培ってきたノウハウを、新たな成長分野で活かす成長戦略を支援し、イノベーションを後押しすることが、バリュー投資の成果に繋がると考えております。

引き続き、新規投資先の開拓に取り組むとともに、既存投資先に対し、成長戦略の提案やバリューアップの支援を行い、企業価値向上に取り組んでまいります。

投資実行の詳細は、以下のとおりであります。

種 類	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	
	投資社数	金額 (千円)	投資社数	金額 (千円)
上場株式	2	192,924	69	3,938,126
新株予約権付社債 ※	—	—	2	500,000
非上場株式	2	80,000	1	50,000
その他	1	3,425	4	21,777
合計	5	276,350	76	4,509,904

※ 上場会社が発行した新株予約権付社債を当社が引き受けたものであります。

(事業投資及び事業プロジェクト投資の活動内容)

軽井沢エフエム放送株式会社につきましては、これまでのローカル放送局の概念に囚われないインターネットを活用した次世代の放送事業を目指し、事業の展開に取り組んでおります。

デジタルポスト株式会社につきましては、11月にソースネクスト株式会社とユーザビリティ向上を目的とした新たなサービスをスタートさせるなど、提携先企業や当社投資先企業などとともに、サービスの向上に取り組み、利用者拡大、認知度向上に努めてまいりました。

(既存投資先の状況)

当社のエクイティ・ファイナンスの手法で行う投資事業は、投資先の成長戦略の支援並びに事業戦略の後押しとなることを目的にしたものであります。従いまして、投資先企業の状況により投資期間は異なります。今年度の投資先及びその他の既存投資先の経営状況は株価にも反映され、順調に推移しております。

(投資回収及びキャピタルゲインの状況)

当第3四半期のインベストメントバンキング事業における売上高は36億21百万円（前年同期比441.6%増）となりました。キャピタルゲイン（売上総利益）につきましては、13億42百万円（前年同期は2億44百万円の損失）となりました。

なお、これらの詳細は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業投資有価証券売上高 (千円)	668,658	3,621,502
投資収益 (営業投資有価証券売上高) (千円)	665,410	3,100,711
その他の営業収入 (配当金収入等) (千円)	3,248	520,790
営業投資有価証券売上原価 (千円)	913,187	2,279,479
投資原価 (営業投資有価証券売上原価) (千円)	913,187	2,279,479
キャピタルゲイン (売上総利益) (千円)	△244,528	1,342,023

以上の結果、当第3四半期の連結業績は、売上高39億83百万円（前年同期比234.1%増）、営業利益6億91百万円（前年同期は営業損失6億61百万円）、経常利益6億83百万円（前年同期は経常損失6億68百万円）、四半期純利益6億72百万円（前年同期は四半期純損失6億72百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末の総資産につきましては、前期末に比べ、27億84百万円増加し45億69百万円となりました。増加した主な要因は、株式交換による株式会社ナノ・メディアの買収及びその後の投資回収により現預金等が増加したことによるものであります。負債は、前期末に比べ、2億74百万円減少し2億40百万円となりました。減少した主な要因は、当第3四半期において、当社が保有する日本コーバン株式会社の株式の一部を売却し、同社を連結の範囲から除外したことに伴い、短期借入金等が減少したことによるものであります。純資産は、前期末に比べ、30億59百万円増加し43億29百万円となりました。増加した主な要因は、株式交換により資本準備金が増加したこと、四半期純利益を計上したこと並びに当社が保有している上場株式の時価が上昇したことに伴いその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当社の事業特性上、株式市場の変動要因による影響が極めて大きく、合理的な業績予想の算定が困難であることから、業績予想の開示は行わず、四半期決算の迅速な開示に努めるとともに、合理的な予想の算定が可能となりました段階で速やかに開示を行う予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	190,835	2,246,719
受取手形及び売掛金	94,846	747
営業投資有価証券	731,585	1,538,729
商品及び製品	157,351	—
短期貸付金	85,000	360,000
1年内回収予定の長期貸付金	833	4,583
1年内処分予定の不動産	313,545	313,545
その他	30,952	22,048
貸倒引当金	△140	△30,000
流動資産合計	1,604,809	4,456,373
固定資産		
有形固定資産	47,427	42,456
無形固定資産	2,887	3,580
投資その他の資産		
投資有価証券	210,368	212,553
その他	55,522	40,964
貸倒引当金	△159,230	△200,000
投資その他の資産合計	106,660	53,518
固定資産合計	156,975	99,555
繰延資産	23,563	13,893
資産合計	1,785,348	4,569,823

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,995	—
短期借入金	276,500	—
1年内返済予定の長期借入金	7,104	—
訴訟損失引当金	—	40,000
その他	128,528	115,569
流動負債合計	443,127	155,569
固定負債		
長期借入金	2,992	—
退職給付引当金	51,876	68,601
引当金	3,245	3,245
その他	14,327	13,266
固定負債合計	72,441	85,113
負債合計	515,569	240,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,212,813	3,401,555
資本剰余金	1,711,847	3,566,310
利益剰余金	△3,325,107	△2,652,390
自己株式	△9,910	△10,191
株主資本合計	1,589,643	4,305,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△325,424	22,680
その他の包括利益累計額合計	△325,424	22,680
新株予約権	5,560	1,176
純資産合計	1,269,779	4,329,140
負債純資産合計	1,785,348	4,569,823

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	1,192,420	3,983,698
売上原価	1,161,879	2,504,317
売上総利益	30,541	1,479,380
販売費及び一般管理費	691,604	788,066
営業利益又は営業損失(△)	△661,063	691,313
営業外収益		
受取利息	3,321	10,426
受取配当金	1,775	609
為替差益	764	—
業務受託手数料	4,969	1,815
その他	2,241	713
営業外収益合計	13,072	13,564
営業外費用		
支払利息	7,142	8,903
社債発行費等償却	12,040	10,408
為替差損	—	198
その他	1,241	1,651
営業外費用合計	20,424	21,162
経常利益又は経常損失(△)	△668,415	683,716
特別利益		
関係会社株式売却益	—	71,965
新株予約権戻入益	5,215	—
特別利益合計	5,215	71,965
特別損失		
固定資産売却損	—	526
固定資産除却損	1,493	8
貸倒引当金繰入額	—	40,628
訴訟損失引当金繰入額	—	40,000
減損損失	—	453
特別損失合計	1,493	81,616
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△664,693	674,065
法人税、住民税及び事業税	6,662	1,440
法人税等調整額	△1,352	△91
法人税等合計	5,310	1,348
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△670,003	672,717
少数株主利益	2,802	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△672,806	672,717

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△670,003	672,717
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	251,568	348,104
その他の包括利益合計	251,568	348,104
四半期包括利益	△418,435	1,020,821
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△421,238	1,020,821
少数株主に係る四半期包括利益	2,802	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,212,813	1,711,847	△3,325,107	△9,910	1,589,643
当第3四半期連結累計期間 中の変動額					
新株の発行（新株予約権 の行使）（注）1	188,741	188,741			377,483
株式交換による増加 （注）2		1,665,811			1,665,811
四半期純利益			672,717		672,717
自己株式の取得				△410	△410
自己株式の処分		△89		128	39
当第3四半期連結累計期間 中の変動額合計	188,741	1,854,463	672,717	△281	2,715,641
当第3四半期連結会計期間 末残高	3,401,555	3,566,310	△2,652,390	△10,191	4,305,284

(注) 1. 第7回新株予約権の行使によるものであります。

2. 平成25年5月13日を効力発生日として実施した当社を株式交換完全親会社、(株)ナノ・メディアを株式交換完全子会社とする株式交換を行ったことによるものであります。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	インベスト メントバン キング事業	アドバイザ リー事業	産業資材 事業	リスクマネ ジメント 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	668,658	10,142	411,825	101,793	1,192,420	—	1,192,420	—	1,192,420
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	145	—	145	—	145	△145	—
計	668,658	10,142	411,970	101,793	1,192,565	—	1,192,565	△145	1,192,420
セグメント利益又は 損失(△)	△622,548	△33,564	△16,274	11,922	△660,464	△606	△661,070	7	△661,063

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	インベストメント バンキング事業	アドバイザリー 事業	産業資材事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,621,502	5,385	356,809	3,983,698	—	3,983,698
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	72	72	△72	—
計	3,621,502	5,385	356,882	3,983,770	△72	3,983,698
セグメント利益又は 損失(△)	761,454	△38,021	△34,009	689,423	1,890	691,313

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメント等に関する事項

- ① 第1四半期連結会計期間より、報告セグメントから「リスクマネジメント事業」を除外しております。これは、平成25年2月に同事業を営むビーエスエル・インシュアランス(株)の保有株式の一部を売却したことにより、同社を連結の範囲から除外したことによるものであります。
- ② 当第3四半期連結会計期間において、当社が保有する日本コーバン(株)の株式の一部を売却したことにより、同社を連結の範囲から除外しております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「産業資材事業」において、304,570千円減少しております。